

觀世流改訂儒本

丙子

弓、幡
幹、木
羽、衣
道、成、寺
龍、虎



明治四十三年四月三十日印刷
明治四十三年五月五日發行

訂正者、檢印
ナキモ、ハ偽版也



東京市麹町區中六番町二十九番地

訂正兼
發行者

丸

岡

桂

東京市下谷區二長町壹番地

印刷者

塚原錦三郎

東京市下谷區二長町壹番地

印刷所

凸版印刷株式會社

東京市麹町區中六番町廿九番地

發行所

觀志流改訂本刊行會

電話番町二五四四番

真之脇能

弓、情

二月

シテ
ワツレ

高良明神前老翁
男
從者

三第

時代も栄えて男の
名高き神

ツク
ヲ
乃
コ
ハ
早
イ
元
一
ネ
ニ

よまゐる
その
後
多
の

院は奉るに事あり。後も頃ハ二月初

外ハ情の由神事あり。野曲ハ又ぎんな

い。後後ハ事信ハハの宣旨と

被り。今ハ情ハ事信ハハ

弓ハ情

早^{ハヤ}た^ニ上^ニガ^ニニ
 三^ミつ^ツ海^ノは^ニ静^ニなる^ニ時^ニあ^ニる^ニや^ニく^ニ所^ニ
 の^ニ雲^ニも^ニ収^ニまり^ニて^ニげ^ニは^ニ元^ニ重^ニの^ニ霜^ニも^ニう^ニら^ニ
 中^ニも^ニし^ニた^ニら^ニう^ニま^ニて^ニお^ニも^ニ日^ニ影^ニも^ニ
 南^ニなる^ニ情^ニも^ニも^ニ着^ニま^ニる^ニけ^ニり^ニ
 急^{ハヤ}ぎ^ニの^ニ程^ニは^ニ情^ニも^ニ着^ニま^ニる^ニ心^ニ静^ニ
 は^ニ神^ニ持^ニち^ニ申^ニさ^ニる^ニも^ニの^ニ神^ニ
 真^{マコト}ノ^ニ声^ニ
 心^ニの^ニ静^ニ

夜の月あけろけ清水絶えぬの
 ままでもまけるやねつ大悲のきけ
 あつたも時せうなウ神と君の過
 きぐは歩とそよほれや松高ま
 ねも連なるたの顔く星らぬ所
 代り之堅のほれ柱の男らげも
 やけも敷よまて居驚威とあらな

中
神、あゝはらばりく！
三ノ下
富社の神事まで集積の人
多し。中、これある。弱錦の袋に入
れて持ちならうと見えたり。そも何
處より集積の人ぞ。これい富社の
久しは申し。居安んを祈り申す者
あり。又これ持ちなら集積らあるもの

及びなつてまゐる奏聞申上りなす

御来信を待ち申し居候はれども

い^平あつた^平ら^平も^平り^平め^平て^平な^平も^平同^平

あり。さて其^平ら^平も^平を^平や^平ら^平い^平て^平お^平も^平思^平ひ

寄^平り^平け^平ら^平も^平一^平つ^平あ^平ら^平の^平所^平に^平直^平り^平る^平

ま^平て^平い^平ち^平も^平申^平さ^平る^平こ^平の^平は^平言^平な^平い^平

も^平な^平ら^平ぬ^平も^平け^平ら^平も^平信^平を^平待

ちえ申し桑の弓を捧げ申す事。即ち

ふしそ神慮あり。具上聞けさち

ちやがる神の代は桑の弓。蓬と矢と

世を治めも。ある時代のなめありな

くまうねるま。はるこり。秦率

は。代の。ち。あ。ち。の。た。も。つ。そ。わ

を。取。出。た。神。前。と。捧。み。申。さ。さ。わ

上
 桑の弓。とらん。藩。け。情。の。海。
 代。の。水。鈴。石。も。披。桑。の。國。を。け。ぞ。
 秦。平。け。は。代。の。ある。なる。その。周。の。
 て。弓。を。袋。より。劍。を。箱。に。納。む。と。
 弓。箭。を。さ。又。干。戈。を。納。め。例。を。た。つ。
 昔。唐。土。周。の。代。を。治。め。國。の。ため。
 弓。を。出。さ。ず。て。け。の。は。用。し。ある。

もゆたうもて。若^ニく^ニ居^ニる^ニ所^ニに^ニ東^ニの^ニ國^ニも
残^ニり^ニあ^ニな^ニび^ニ草^ニ木^ニの^ニ東^ニも^ニ色^ニも^ニあ^ニる^ニ
た^ニあ^ニる^ニ神^ニに^ニそ^ニめ^ニて^ニな^ニも^ニ神^ニに^ニそ^ニめ^ニて
た^ニあ^ニり^ニける^ニ。桑^ニは^ニ落^ニけ^ニて^ニま^ニて^ニせ^ニと
治^ニめ^ニい^ニを^ニれ^ニ程^ニ申^ニの^ニへ^ニカ^ニケ^ニそ^ニも^ニく^ニ馬^ニ箭^ニ
や^ニは^ニつ^ニて^ニあ^ニら^ニひ^ニめ^ニさ^ニめ^ニと^ニい^ニつ^ニて^ニ人^ニ皇^ニ
の^ニ代^ニは^ニま^ニう^ニて^ニも^ニい^ニち^ニ當^ニは^ニの^ニに^ニ神^ニ力^ニ

あり。我も神の御子。韓を襲め。は
い。より。向。く。應。神。を。皇。は。取。庫。所。
な。は。も。之。一。國。富。み。民。も。は。た。る。は。ま
つ。ま。ぐ。ろ。今。は。絶。え。せ。ぬ。は。つ。も。さ。う。や
上。雲。の。白。紀。より。下。萬。民。は。は。い。な。る。で
樂。み。の。聲。つ。き。も。せ。ま。は。れ。い。は。中。や。が
も。若。や。年。の。は。東。に。も。海。に。は。あ。い。は。い

[illegible]

すけに事^{コト}便^{ヨク}も今^{イマ}の堅^{ツヨク}のまけ岩^{イハ}の
神^{カミ}の居^イる所^{トコロ}の神^{カミ}の居^イる所^{トコロ}の青^{アヲ}紅^{ベニ}
幣^{ヘイ}白^{シロ}和^{ニギハヤヒ}幣^{ヘイ}と^ニあり神^{カミ}霊^{レイ}と^ニ
うま^{ウマ}の神^{カミ}代^{ヤリ}の跡^{アト}も^ニあ^リ今^{イマ}も通^{スル}あ^リ
ま^マつ^ツと^ニあ^リま^マや^ヤひ^ヒも^ニあ^リま^マつ^ツと^ニ
な^ナま^マれ^レ木^キの枝^エも^ニ金^{カネ}の鈴^{スズ}も^ニあ^リま^マつ^ツと^ニ
や^ヤら^ラる^ル神^{カミ}遊^ユび^ビ七^{ナナ}日^{ニチ}七^{ナナ}便^{ヨク}の^ニ神^{カミ}持^テ真^{マコト}

上表

はまもつと文に地も感應し海に波も
つ代もまきあへり國を守るはまも
い情に神の神にぞめでたうける
げはまもつと高きまもつと
の神もあらまもつとありあり
うなまもつ代のはまもつと松のまもつと
のまもつとまもつとまもつと

